

令和6年5月

各 位

八戸市東京事務所長

## 八戸レポートの送付について

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

「八戸レポート令和6年5月号」をお送りいたしますので、御高覧くださいますようお願いいたします。

今年も「南郷サマージャズフェスティバル 2024」が7月27日（土）、八戸市のカッコーの森エコーランドで開催されます。32回目の今回は、青森市出身のシンガー・ソングライター佐藤竹善さんが初出演するほか、世界を舞台に活躍するバイオリニスト寺井尚子さんのカルテット、2度目の出演となるピアニスト・ボーカリスト泉沢果那さんなど5組が夏の南郷地区を熱く盛り上げます。

また、オープニング演奏には八戸市立中沢中学校ジャズバンド部とスウィング・ベリー・ジャズ・オーケストラの皆さんが出演するほか、新たな取組として、音楽経験の有無にかかわらず、前夜祭のステージ上でジャズセッションを体験するプログラム「南郷ジャズファーム」も行われます。市民と一流のプロの皆さんが繰り広げる、バラエティに富んだステージに期待しましょう。

チケットは一般が前売り6,000円、当日7,000円で、高校生以下は無料です。

◆南郷サマージャズフェスティバル 2024 についてはこちら

[https://www.city.hachinohe.aomori.jp/soshikikarasagasu/nangojimusho/matsuri\\_event/2/21459.html](https://www.city.hachinohe.aomori.jp/soshikikarasagasu/nangojimusho/matsuri_event/2/21459.html)

### ◎皆様へのお願い

職業、役職、住所などに変更がある場合は、八戸市東京事務所までお知らせくださいますようお願い申し上げます。

八戸市東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-2 全国都市会館 5階

電話 (03) 3261-8973 / FAX (03) 3239-6723

E-mail: [tokyo@city.hachinohe.aomori.jp](mailto:tokyo@city.hachinohe.aomori.jp)

# 八戸 5月号 レポート

令和6年4月の八戸市内での出来事や八戸市に関連する情報をお届けします。

## 【行政】

記事	概要
(1)	八戸・山車制作展示施設内覧会 祭り伝承へ活用に意欲
(2)	新大橋（八戸）年度内供用へ 架け替え工事、1年前倒し
(3)	八戸市マスコット「いかずきんズ」LINEスタンプデビュー
(4)	八戸市、乳児の股関節脱臼検診 エックス線から超音波に
(5)	八戸市民病院 認定看護師教育機関設置へ

## 【産業】

記事	概要
(6)	八戸駅に「はちのへ農園マルシェ」オープン こだわりソフトクリーム売り
(7)	ユニバース からあげグランプリ北日本スーパー総菜部門 2年連続最高金賞
(8)	熟練外国人労働者 八工大が育成支援 企業、行政と連携 取組始動
(9)	みろく横町 5年ぶりリニューアル 店舗半数入れ替え
(10)	社会福祉法人スプリング（八戸） ひとり親家庭応援企業 全国唯一の表彰

## 【地域】

記事	概要
(11)	八戸まち歩きデジタルスタンプラリー アートフェス、JRイベント連動
(12)	慶大のまちづくりプロジェクト始動 わくわくする八戸に
(13)	鈴木さん（八戸） 元店舗にせんべい喫茶「へバナ」開店
(14)	ツキウ時計宝石店（八戸湊町） 食堂に
(15)	八戸・蕪島まつり 神輿の運行や多彩なステージ

## 【文化・スポーツ】

記事	概要
(16)	演奏するときの心構えは？ 南郷ジャズフェス出演予定の泉沢さん 中沢中の生徒を指導
(17)	ルヴァン杯 ヴァンラーレ 鹿島に惜敗 歴史に残る一戦
(18)	日ハム福島（八戸西高出） プロ初登板 上々デビュー
(19)	天摩選手（八戸出身）パラ五輪代表内定 ゴールボール3大会連続パラハ

【行政】

記事	
(1)	<p><b>八戸・山車制作展示施設内覧会 祭り伝承へ活用に意欲</b></p> <p>八戸市柏崎2丁目の旧柏崎小跡地に3月末、八戸三社大祭の山車制作展示施設が完成し、4月7日に関係者向け内覧会が開かれた。施設は鉄骨造り平屋の6棟で、それぞれ倉庫兼休憩室も設けられており、建設費は約5億3千万円。市民や観光客向けに、山車制作の見学やお囃子のお披露目なども想定される。本格的な制作の場を使用するのは、来年の三社大祭で運行する山車からの見込み。また、施設北側には、交流の場や子どもの遊び場などの広場が2年ほどかけて整備される予定。</p>
(2)	<p><b>新大橋（八戸）年度内供用へ 架け替え工事、1年前倒し</b></p> <p>老朽化のため架け替え工事を進めている「新大橋」について、八戸市は、2025年3月までに完成し、供用開始する見通しとなったことを明らかにした。17年に公表した当初の工事スケジュールでは、工事期間と通行止め期間を18年度から27年度までの10年間としていたが、早期開通を求める市民の声もあり、計画を見直し。工法変更による工期短縮に加え、昨年度の国の補正予算で整備事業費の追加支援を受けられたことで、1年前倒しで工事の発注を契約できたことから、計画より1年前倒しとなった。</p>
(3)	<p><b>八戸市マスコット「いかずきんズ」LINEスタンプデビュー</b></p> <p>八戸市は4月19日、市のマスコットキャラクター「いかずきんズ」のLINEスタンプを発売した。いかずきんズは、市制施行80周年を記念した一般公募により誕生したイカとウミネコがモチーフのキャラクター。スタンプの図柄は全16種類で、「OK」「ありがとう」などさまざまな場面で使えるメッセージを表情豊かなキャラクターと共に表現している。スタンプはLINEストアでは120円（税込み）、LINEスタンプショップでは50LINEコイン（円換算で150円相当）で購入できる。</p>
(4)	<p><b>八戸市、乳児の股関節脱臼検診 エックス線から超音波に</b></p> <p>八戸市は2024年度から、乳児の股関節脱臼検診を従来のエックス線検査からエコー（超音波）検査に変更する。市内で年間約1,400人規模の乳児に全例エコー検査するのは全国でも先進的な取組という。股関節脱臼は気付かずに成長すると、歩行に支障が出る場合があり、八戸圏域の整形外科医らが検査方法の見直しを進めてきた。エコー検査に切り替えることにより症状の早期発見につなげる。</p>
(5)	<p><b>八戸市民病院 認定看護師教育機関設置へ</b></p> <p>八戸市立市民病院が、特定の分野において専門的な知識や技術を要する看護師のスペシャリスト「認定看護師」を養成する教育機関の設置を目指している。4月12日、2025年度の開講に向け、過去に開講した実績のある青森県立保健大と包括的連携協定を締結した。救急看護や重症看護を担う「クリティカルケア」分野の開講を目指す。23年4月時点で同分野は、東京、大阪の3機関でしか受講できず、開講が実現すれば東北では唯一となり、広い地域の受け皿となり得る。</p>

【産業】

記事	概要
(6)	<p><b>八戸駅に「はちのへ農園マルシェ」オープン こだわりソフトクリーム売り</b></p> <p>VISITはちのへは4月13日、八戸駅東口に「はちのへ農園マルシェ」をオープンした。新郷村産ミルクを利用した濃厚なソフトクリームに南部せんべい1枚が添えられ、別売りで圏域で収穫されたリンゴやブルーベリーなど5種類のソースをかけて楽しめる「はちのへ農園ソフトクリーム」などを販売する。ソースには、生果では通常出荷できない果物や野菜も有効利用している。商品化に向けては、VISITはちのへ商品開発女子部（愛称・はちのへポケット）と取り組んだ市民向け試食アンケートの結果も考慮した。</p>
(7)	<p><b>ユニバース からあげグランプリ北日本スーパー総菜部門 2年連続最高金賞</b></p> <p>日本唐揚協会（東京）が主催する「第15回からあげグランプリ」の北日本スーパー総菜部門で、ユニバース（八戸市）が地元の食材を活用して開発した「八のちから！ユニバの骨付きから揚げ」が2年連続となる最高金賞に輝いた。同グランプリは2010年から毎年開催され、同社は5年連続の出場。関係者は「骨付き肉はこくやうま味が出で、美味しい最高の唐揚げができた。2連覇は本当にうれしい」と喜びを語った。このほか、青森県内では、よこまち（八戸市）と紅屋商事（青森市）の唐揚げが同部門で金賞を受賞した。</p>
(8)	<p><b>熟練外国人労働者 八工大が育成支援 企業、行政と連携 取組始動</b></p> <p>八戸工業大学は、永住可能な在留資格「特定技能2号」を取得できる熟練外国人労働者の育成に向け、産学官連携による取組を開始した。工業系大学では先進的な試み。建設、自動車、工業製品製造業分野の3コースを設け、留学生に6カ月間の専門教育を提供。最長5年働ける「特定技能1号」の取得を経て、修了後は就職先の国内企業で2号取得を目指す仕組み。在学中は職場体験として同職種でアルバイトに従事し、学費は内定先の企業が立て替え、3年就業すれば免除になる。八戸市は市営住宅を安価に貸し出す。</p>
(9)	<p><b>みろく横町 5年ぶりリニューアル 店舗半数入れ替え</b></p> <p>八戸市中心街の八戸屋台村「みろく横町」が4月20日、全26店舗中、13店舗を入れ替え、5年ぶりにリニューアルオープンした。みろく横丁は東北新幹線八戸駅開業を機に2003年にオープン。若手起業家を養成する一環としてこれまでは3年ごとに店舗を入れ替えてきたが、第7期の今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により2年遅れてのリニューアルとなった。女性客が1人で立ち寄りやすい店舗を増やし、新たな客層の獲得も狙う。</p>
(10)	<p><b>社会福祉法人スプリング（八戸） ひとり親家庭応援企業 全国唯一の表彰</b></p> <p>八戸市内で特別養護老人ホーム「福寿草」などを運営する社会福祉法人スプリングが、こども家庭庁の2023年度「はたらく母子家庭・父子家庭応援企業表彰」で全国唯一の表彰企業に選ばれた。同表彰はひとり親の就業を積極的に支援している企業や団体を表彰する制度で、同法人は全従業員180人のうち約1割がひとり親。平均勤続年数も13年3カ月と長く、「子育てしながら働きやすい職場」を目指し、法人独自の制度を設けるなど支援体制を構築してきた。ひとり親や子育て世帯が働きやすい環境づくりを進めてきた取組が評価された。</p>

【地域】

記事	概要
(11)	<p><b>八戸まち歩きデジタルスタンプラリー アートフェス、JRイベント連動</b></p> <p>市内15街区の商店街を巡る「八戸まち歩きデジタルスタンプラリー」が開催されている。青森県内の5つの公立美術施設による初の大規模プロジェクト「AOMORI GOKAN アートフェス2024」や、JR東日本が昨春から八戸駅で展開する「駅からArt」に合わせた企画。八戸、本八戸、小中野、陸奥湊の4駅を中心とした街区が対象で、「まちとアート編」と銘打ち、各街区がお勧めする20カ所のスポットを巡ってデジタルスタンプを集めると、ゲーム機「ニンテンドースイッチ」などの豪華景品が当たる抽選に応募できる。各商店街のアートや名所の魅力を発信することで来街を促す。</p>
(12)	<p><b>慶大のまちづくりプロジェクト始動 わくわくする八戸に</b></p> <p>昨春から八戸圏域のまちづくりに関わってきた慶應大湘南藤沢キャンパスの研究会が、「八戸プロジェクト」を立ち上げた。研究会では、同大学院政策・メディア研究科1年の吉田悠馬さん（八戸市出身）の提案で、昨年春と夏に八戸合宿を開催。学生が未来を考えるシンポジウムや閉校した小学校のリノベーションプランを考える実践研究などに取り組んだ。初年度である今年度はゼミ生6人でスタートし、陸奥湊駅前の再開発に伴うテナントのリノベーションや、市内の高校生らも集える学生の拠点づくり、弘前大学八戸サテライトと連携したまちづくり人材の育成にも着手する。</p>
(13)	<p><b>鈴木さん（八戸） 元店舗にせんべい喫茶「へバナ」開店</b></p> <p>昨年11月、惜しまれながら閉店した八戸市鍛冶町地区の「せんべい喫茶」。上館せんべい店による33年の営業で培われたコミュニティを引き継ごうと、同市吹上でゲストハウス「トセノイエ」を運営する鈴木美朝さんが、4月6日、新たに「喫茶へバナ」としてリニューアルさせた。早朝の店内はせんべい喫茶時代の常連が集い、以前と変わらず会話に花を咲かせる。営業は午前6時半～8時半。コーヒー、紅茶、コーンスープ、甘酒各250円（税込み）で、上館せんべい店の煎餅も1枚50円（税込み）で振る舞う。</p>
(14)	<p><b>ツキウ時計宝石店（八戸湊町） 食堂に</b></p> <p>八戸市湊町で1947年に創業したツキウ時計宝石店が、4月17日から「ツキウ食堂」として新たにオープンした。約20年前に閉じてから倉庫になっていた操業店舗を、すし店や割烹で修行を積み、家業である同社の関連会社の代表として飲食業を担ってきた月館宣文さんが、食堂として挑戦することを決めた。食材はJR陸奥湊駅前の市営魚菜小売市場など地元で買いそろえ、7種類の具材を入れた一押し「みなと巻き寿司」（税込み1,100円）をはじめ、太巻き、中巻き、細巻きなど種類豊富な巻きずしや丼物などを提供する。店内での飲食、テイクアウトも可能。</p>
(15)	<p><b>八戸・蕪島まつり 神輿の運行や多彩なステージ</b></p> <p>八戸市鮫町の蕪島周辺で4月20、21日の両日、ハマに春を告げる「蕪島まつり」が開催された。青空を背景にウミネコが飛び交う中、沿道には出店が並び、ウミネコの鳴き声をまねるコンテストや、郷土芸能である鮫神楽などのステージ、恒例のみこし運行が催された。天候にも恵まれ、まつり会場は多くの来場者でにぎわった。</p>

【文化・スポーツ】

記事	概要
(16)	<p><b>演奏するときの心構えは？ 南郷ジャズフェス出演予定の泉沢さん 中沢中の生徒を指導</b></p> <p>ピアニスト・ボーカリストで「南郷サマージャズフェスティバル2024」に出演予定の泉沢果那さんが八戸市立中沢中ジャズバンド部を指導する「ジャズクリニック」が、4月13日、八戸市のジャズの館南郷で開かれた。クリニックには部員やOGら8人が参加。泉沢さんはステップを踏みながら手拍子をし、ジャズで重要な「裏拍」を指導した。部員たちはリズムの取り方や演奏する際の心構えなどを学び、「聞いている人に楽しんでもらうため、自分も笑顔で演奏を楽しみたい」と話した。</p>
(17)	<p><b>ルヴァン杯 ヴァンラーレ 鹿島に惜敗 歴史に残る一戦</b></p> <p>4月17日に八戸市プライフーズスタジアムで行われたサッカーJリーグ「YBCルヴァン・カップ」で、J3のヴァンラーレ八戸は、国内屈指の強豪クラブ鹿島アントラーズ（J1）と対戦した。同スタジアムで行われる初のJ1の対戦は早くから注目を集め、チケットは発売後すぐに完売。試合はヴァンラーレが前半の早い時間に先制したが、後半に追いつかれ、延長戦の末に1-2で惜敗した。会場にはJリーグ参入後最多となる4,844人の観客が詰めかけ、絶え間なく声援を送ったサポーターは「歴史に残る一戦」を戦った選手に惜しめない拍手と歓声を送った。</p>
(18)	<p><b>日ハム福島（八戸西高出） プロ初登板 上々デビュー</b></p> <p>プロ野球・日本ハム3年目の福島蓮投手（八戸市出身）が、4月17日、ソフトバンク戦に先発でプロ初登板した。立ち上がりは失点を許したが尻上がりに調子を上げ、5回を4安打2失点、5奪三振と好投した。勝敗はつかなかったが、修正力の光るデビュー戦となった。八戸西高から育成ドラフト1位で2022年に入団した右投手で、身長190cmの長身から繰り出す最速153km/hの速球を武器にする。課題の体力面を強化し、3月に育成選手から支配下選手への昇格をつかんだ。</p>
(19)	<p><b>天摩選手（八戸出身） パラ五輪代表内定 ゴールボール3大会連続パラハ</b></p> <p>日本ゴールボール協会は4月30日、パリ・パラリンピックに出場する日本代表の内定選手を発表し、八戸出身の天摩由貴選手（エイト日本技術開発）が選出された。天摩選手は同競技のパラ代表に3大会連続で選ばれる見通し。日本パラリンピック委員会が今後、ゴールボールの派遣選手を正式決定し、7月に代表メンバーを発表する予定。天摩選手は協会を通じて「目標は金メダル。一日一分を大切に万全の準備を整えていく」と意気込みを示した。</p>

# はちのへ

## ふるさと寄附金のご案内

### 『ふるさと寄附金』で八戸を元気に！

八戸市では、「八戸を応援したい!」「八戸が大好き!」という方々からいただくご寄附を『ふるさと寄附金』と名付け、八戸の魅力を高めるためのさまざまな事業に活用させていただいております。ぜひ、『ふるさと寄附金』という形で八戸市を応援してください!



### ふるさと寄附金の3つの魅力

#### ① 寄附金の使い道を指定できる

震災復興、子育て支援、まちづくりなど複数の分野から、寄附金の使い道を選ぶことができます。

#### ② 税金が控除(還付)される

控除上限額内で寄附を行うと、合計寄附額から2,000円を超え部分について、所得税の還付や住民税の控除を受けることができます。(控除上限額は収入や家族構成によって異なります。詳しくはお住まいの市区町村の個人住民税担当部署にお問い合わせください。)

#### ③ お礼の品がもらえる

八戸市では、10,000円以上の寄附をされた八戸市外にお住まいの個人の方に、地域の名産品を「お礼の品」としてお届けしています。

## 八戸市東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-2 全国都市会館5階

TEL:03-3261-8973 FAX:03-3239-6723

Email:tokyo@city.hachinohe.aomori.jp

[所長] 番沢 啓司 [主査] 齋藤 千聖 [事務員] 浜井 章代

### 申込み方法

#### 郵送・FAX・メール

- 「ふるさと寄附金申込書」に必要事項をご記入の上、ご提出ください。
- 申込書は市ホームページからもダウンロードできます。
- 申込書の郵送をご希望の方はご連絡ください。

市ホームページ



#### インターネット

- 下記4つのふるさと納税ポータルサイトから商品をお選びいただけます。
- 各ポータルサイトの決済方法に従って、寄附金のお支払いをお願いします。
- クレジットカード決済をご希望の場合はこちらからお申込みください。

ふるさとチョイス



楽天ふるさと納税



ふるなび



JRE MALL



### 送付先

広報統計課 ふるさと寄附金担当

〒031-8686

青森県八戸市内丸1-1-1

TEL:0178-43-2319

FAX:0178-47-1485

Email:furusatotax

@city.hachinohe.aomori.jp

八戸市東京事務所では、企業誘致や八戸市関連情報の発信等を行っております。関連情報がございましたら、ご提供くださるようお願いいたします。また、事務所の近くにお越しの際は、どうぞお気軽にお立ち寄りください。